

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成12年9月11日

第23報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	40		
(藍) <i>Oscillatoria Kawamurae</i> *	40		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	320		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i>	60		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	80		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	240		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Volvox aureus</i>	128		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	80		
(緑) その他の緑藻	160		
(藍) 藍藻綱	80	6.5	99.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	40	3.3	0.0
(珪) 珪藻綱	400	32.6	0.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	320	26.1	0.1
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	388	31.6	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1228	総体積	1.45E+08
種類数	12	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Diaphanosoma</i> sp.	60

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Nauplius</i>	40

\*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

### 植物プランクトン第1優占種



***Melosira granulata***  
(メロシラ)  
珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。  
群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本  
有する。

### 動物プランクトン第1優占種



***Diaphanosoma* sp.**  
(オナガミジンコ)  
甲殻類

殻は長卵形で、後腹部は次第に細くなり、  
先端は大型の曲がった尾爪を有する。  
腹縁に5~6本の長毛がある。  
第一触角は可動性で、先端に長い触毛  
がある。

### コメント:

植物プランクトンは、毎年秋季に増加してくる珪藻類のメロシラ グラニューラータが最も多く計数された。動物プランクトンは、オナガミジンコが多く計数された。本種を詳細に観察すると、頭部の形と甲殻の後腹縁の歯列の状況から *D.macrophthalma* に最も近い種であると考えられる。